



CHAPTER 36

Cisco Unity Connection 8.x のエンタープライズパラメータの設定



注意

この章の情報は、Cisco Unity Connection の設定だけに適用されます。Cisco Unified Communications Manager Business Edition (CMBE) をインストールしてある場合の、エンタープライズパラメータの設定の詳細については、http://www.cisco.com/en/US/products/ps7273/prod_maintenance_guides_list.html で『Cisco Unified Communications Manager Administration Guide』のドキュメントを参照してください。

Cisco Unity Connection のエンタープライズパラメータは、Cisco Unified Serviceability のすべてのサービスに適用されるデフォルト設定を提供します。

エンタープライズパラメータを追加または削除することはできませんが、この章で説明する手順を使用して既存のエンタープライズパラメータを更新することはできます。



(注)

エンタープライズパラメータの多くは、ほとんど変更の必要がありません。変更しようとしている機能を完全に理解している場合、または Cisco Technical Assistance Center (Cisco TAC) から変更を指示された場合を除き、エンタープライズパラメータを変更しないでください。

次の項を参照してください。

- 「Cisco Unity Connection 8.x の Cisco Unified Serviceability サービスのエンタープライズパラメータの設定」(P.36-1)
- 「Cisco Unity Connection 8.x のエンタープライズパラメータの説明」(P.36-2)

Cisco Unity Connection 8.x の Cisco Unified Serviceability サービスのエンタープライズパラメータの設定

次の手順を使用して、Cisco Unified Serviceability サービスのエンタープライズパラメータを設定します。

Cisco Unified Serviceability サービスのエンタープライズ パラメータを設定する方法

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で [システム設定 (System Settings)] を展開し、[エンタープライズ パラメータ (Enterprise Parameters)] を選択します。
- ステップ 2** エンタープライズ パラメータの設定ページで、該当する設定を入力します。すべてのサービス パラメータをデフォルト値に設定するには、[デフォルトに設定 (Set to Default)] を選択します。
エンタープライズ パラメータおよびそれらの説明のリストを表示するには、ページの右側にある [?] ボタンを選択します。
- ステップ 3** [保存 (Save)] を選択します。

Cisco Unity Connection 8.x のエンタープライズ パラメータの説明

表 36-1 は、Cisco Unity Connection で使用できるエンタープライズ パラメータを示しています。

表 36-1 エンタープライズ パラメータの説明

エンタープライズ パラメータ	説明
Max Number of Device Level Trace	<p>Cisco Unified Serviceability の [トレース設定 (Trace Configuration)] でデバイス名ベースのトレースが選択されている場合、同時にトレースできるデバイス数を指定します。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>デフォルト設定 : 12 最小値 : 0 最大値 : 256</p>
ローカリゼーション パラメータ	
Default Network Locale	<p>トーンとパルスのデフォルト ネットワーク ロケールを指定します。選択されたネットワーク ロケールは、デバイスまたはデバイス プール レベルでネットワーク ロケールが設定されていない、すべてのゲートウェイおよび電話機に適用されます。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>(注) 選択されたネットワーク ロケールが、すべてのゲートウェイおよび電話機にインストールされ、サポートされていることを確認してください。必要に応じて、製品のマニュアルを参照してください。パラメータ変更を反映するには、すべてのデバイスをリセットしてください。</p> <p>デフォルト設定 : United States</p>

表 36-1 エンタープライズパラメータの説明 (続き)

エンタープライズパラメータ	説明
Default User Locale	<p>言語選択のデフォルトのユーザロケールを指定します。すべてのモデルで、すべてのロケールがサポートされるわけではありません。この設定がサポートされないモデルの場合は、サポートされているロケールを明示的に設定します。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>(注) パラメータ変更を反映するには、すべてのデバイスをリセットしてください。</p> <p>デフォルト設定 : English United States</p>
ロールバック用のクラスタ準備	
Prepare Cluster for Rollback to Pre 8.0	<p>Cisco Unity Connection クラスタが設定され、それがアップグレードされたものである場合、Connection の以前のバージョンがリリース 7.x だったかどうかを指定します。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>デフォルト設定 : False</p>
トレースパラメータ	
File Close Thread Flag	<p>個別のスレッドを使用して、トレースファイルを閉じられるようにします。トレースファイル終了時のシステムパフォーマンスが向上する場合があります。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>デフォルト設定 : True</p>
FileCloseThreadQueueWater Mark	<p>トレースファイルを閉じるために使用される個別のスレッドが、トレースファイルを閉じることを停止する上限を定義します。その後は、個々のスレッドを使用せずにトレースファイルが閉じられます。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>デフォルト設定 : 100 最小値 : 0 最大値 : 500</p>
クラスタ全体のドメイン設定パラメータ	
Organization Top Level Domain	<p>組織のトップレベルドメインを定義します (たとえば、cisco.com)。</p> <p>最大長 : 255</p> <p>許容される値 : 大文字および小文字の英字 (a ~ z, A ~ Z)、数字 (0 ~ 9)、ハイフン (-)、またはピリオド (.) による最大 255 文字で有効なドメイン (たとえば、cisco.com) を指定します。ピリオドはドメインラベルの区切り文字になります。ドメインラベルの先頭文字をハイフンにすることはできません。最後のラベル (たとえば、.com) の先頭文字を数字にすることはできません。たとえば、Abc.1om は無効なドメインです。</p>

表 36-1 エンタープライズ パラメータの説明 (続き)

エンタープライズ パラメータ	説明
Cluster Fully Qualified Domain Name	<p>このクラスターの 1 つまたは複数の Fully Qualified Domain Names (FQDN; 完全修飾ドメイン名) を定義します。複数の FQDN はスペースで区切る必要があります。アスタリスク (*) を使用して、FQDN 内でワイルドカードを指定することができます。たとえば、cluster-1.rtp.cisco.com や *.cisco.com のように定義します。ホスト部分がこのパラメータの FQDN と一致する URL を含む要求 (たとえば、SIP コール) は、このクラスターまたはこのクラスターに接続されたデバイスあるいはその両方に対する要求として認識されます。</p> <p>最大長 : 255 許容される値 : 1 つ以上の FQDN、または * ワイルドカードを使用した FQDN の一部 (たとえば、cluster-1.cisco.com または *.cisco.com) を指定します。複数の FQDN はスペースで区切る必要があります。大文字および小文字の英字 (a ~ z、A ~ Z)、数字 (0 ~ 9)、ハイフン (-)、またはピリオド (.) を使用できます。ピリオドはドメインラベルの区切り文字になります。ドメインラベルの先頭文字をハイフンにすることはできません。最後のラベル (たとえば、.com) の先頭文字を数字にすることはできません。たとえば、Abc.1om は無効なドメインです。</p>
Cisco サポートが使用	
Cisco Support Use 1	<p>Cisco TAC だけが使用します。</p> <p>最大長 : 10</p>
Cisco Support Use 2	<p>シスコ テクニカル サポートだけが使用します。</p> <p>最大長 : 10</p>
Cisco Syslog Agent	
Remote Syslog Server Name	<p>Syslog メッセージ受信のために使用する、リモート Syslog サーバの名前または IP アドレスを入力します。サーバ名が指定されなかった場合、Cisco Unified Serviceability は Syslog メッセージを送信しません。Cisco Unified Communications Manager サーバは別のサーバからの Syslog メッセージを受信しないため、Cisco Unified Communications Manager サーバを宛先として指定しないでください。</p> <p>最大長 : 255 許容される値 : A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9、.、- で有効なリモート Syslog サーバ名を指定します。</p>
Syslog Severity for Remote Syslog Messages	<p>リモート Syslog サーバの、対象となる Syslog メッセージの重大度を選択します。選択された重大度以上のすべての Syslog メッセージが、リモート Syslog に送信されます。リモート サーバ名が指定されなかった場合、Cisco Unified Serviceability は Syslog メッセージを送信しません。</p> <p>必須フィールドです。</p> <p>デフォルト設定 : Error</p>
CUCReports パラメータ	

表 36-1 エンタープライズ パラメータの説明 (続き)

エンタープライズ パラメータ	説明
Report Socket Connection Timeout	別のサーバとの接続を確立しようとするときに使用される最大秒数を指定します。低速ネットワークで接続上の問題が発生する場合は、この時間を長くしてください。 必須フィールドです。 デフォルト設定 : 10 最小値 : 5 最大値 : 120
Report Socket Read Timeout	別のサーバからデータを読み取るときに使用される最大秒数を指定します。低速ネットワークで接続上の問題が発生する場合は、この時間を長くしてください。 必須フィールドです。 デフォルト設定 : 60 最小値 : 5 最大値 : 600

